
原子力長計 市民ウォッチング

民主的・論理的、そして透明な長計策定プロセスをめざして
グリーン・アクション気付

2004年8月6日

原子力長期計画策定会議の皆様へ

「原子力長計市民ウォッチング」の立ち上げのお知らせ

拝啓 お忙しい中、原子力長期計画の策定にあたっている委員の皆様には敬意を表します。

さて、8月9日（月）、「原子力長計市民ウォッチング」がスタートを切ることをご報告いたしたく、お手紙を差し上げました。

「原子力長計市民ウォッチング」とは長期計画の策定プロセスが民主的、透明、かつ論理的に行われることを市民の視点からモニタリングする市民オンブズです。定期的に提案もさせていただきたく存じます。この市民オンブズは、グリーン・アクション、日本消費者連盟の呼びかけで立ち上げることになりました市民ネットワークです。

具体的には以下の活動などを行っていきます。

資料提供：策定にあたって参考になるとと思われる行政・市民・マスコミなどから発信された資料の提供。とくに原子力関連施設立地地域住民の声を反映したもの。

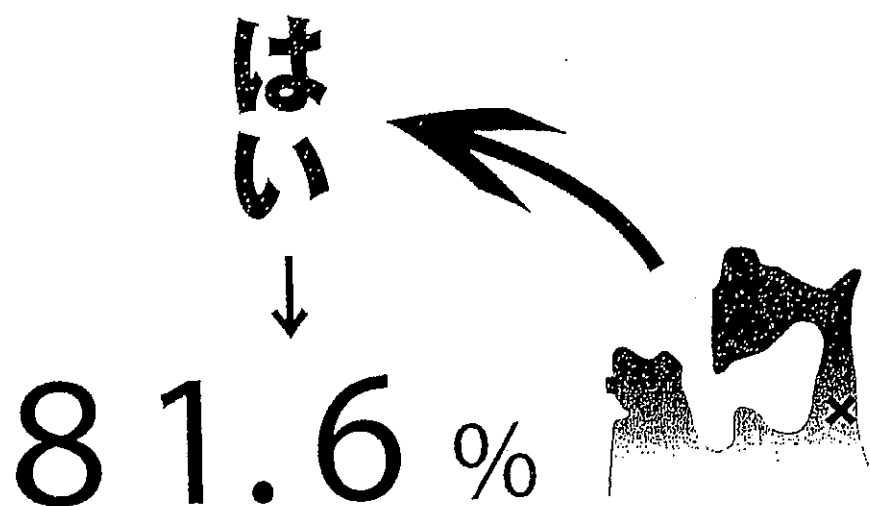
策定プロセスに関する要望など：策定プロセスが民主的に、透明に、論理的に行われることを求める要望書の提出。とくにパブリックコメントのプロセスに対して指摘していきます。策定会議の進め方に関する批評も行います。

計画についての提案：計画の中身に関する「原子力長計市民ウォッチング」からの提案。とくに核燃料サイクルについての提案を行っていきます。

今後ともよろしくお願いいたします。

敬 具

原子力長計市民ウォッチング
グリーン・アクション気付



いいえ：17.6% その他：0.8%

青森県 政策推進室 発行 (2004 年 1 月)

県民対象「県民生活の現状に関するアンケート調査」報告書より

原子力政策長期計画策定会議委員の皆様へ

御存知でしたか？

青森県行政が県民を対象に行ったアンケートによると、核燃料・原子力関連施設の安全性に不安を感じている青森県民は 81.6% にも及びます。

長期計画策定会議は、この県民の不安を反映する構成にはなっていません。

是非、六ヶ所再処理施設に対するこの県民の不安の声を尊重する論議を行ってください。

そのために県民の不安を的確に対弁できる方を呼ぶなどの方法をとって下さい。

策定会議は青森県民 81.6% の不安を尊重するべきではないでしょうか？

あなたは、核燃料・原子力関連施設の
安全性に不安を感じますか？